



かけはし

令和3年（2021年）

長沢中
学校だより
NO. 8

1月 28日

発行責任者

校長 星野 嘉朗

学校教育目標 自己を高め 他を思いやり 自立できる生徒を育てる
深く考え行動する生徒



今はまだ、我慢の時…



後期の後半が始まったとたんに、神奈川県下にコロナウイルス感染症の拡大によって緊急事態宣言が発出されました。

学校は休校措置とはなりませんでしたが、一層の感染防止の対策と中学校では2月7日までの部活動が休止となりました。

ようやく、ペースをつかみかけていたところでしたが、再び活動の一部が制限されるということになりました。全県の状況を見ても、市内の状況を見ても感染する児童生徒の数が増えているのも事実です。残念ながら楽しみにしていた修学旅行は中止の判断をせざるを得ませんでした。この中止を乗り越えて、一歩前に進んでほしいと思います。

3年生は進路選択に向けて大切な時期に入ってきました。すでに進路が決まった人も一部にはいます。しかし、多くの人の本番はこれからです。3年生全体の結びつきがここから問われることとなります。1・2年生も学習がまとめの時期に入ってきています。2月に入ると実力テスト、学年末試験が控えています。今は学習に集中してください。

緊急事態宣言が出されて3週目に入りました。感染者数は少しずつ減っているように見られますが、まだまだ気を許すような状況にはなっていません。宣言が出されてから学校での皆さんの行動は変わりましたか？クラスの仲間との距離を意識したり、大声を出さないように気を付けたりなど、気にしているで

しょうか。コロナウイルスの感染者がさらに少なくならなければ、緊急事態宣言が解除されるようにはなりません。それを感じ取るとは難しいことですが、私たち一人ひとりの行動が繋がっていることも確かです。学校は学校だけではありません、地域や皆さんの家庭ともつながっています。こんな時に、どう行動すればよいのか一人ひとりが考えなければならない時です。

一人ひとりの行動が、部活動の再開やこれからの行事の実現につながっています。苦しいところですが、今はまだ我慢の時です。

第73回児童生徒造形作品展

長沢中学校からは80数名が作品を出品しました。1月9日（土）から、横須賀美術館で行われる予定でしたが、緊急事態宣言を受け、12日から美術館が閉館されることに伴って、中止となってしまいました。しかし、作品展に出展した各校の作品が、横須賀美術館のホームページで公開されています。公開は2月28日（日）までの限定公開です。学校ごとに立体作品と平面作品がPDFファイルで公開されています。





第31回読書感想画展

児童造形作品展と並んで、第31回読書感想画展が文化会館で開かれました。この展示も緊急事態宣言を受け3日間の会期となっていました。本校では2年生の



学校だより「かけはし」

椎名愛未さんの作品が入選をし、県の審査に出品されることになりました。この展示風景は1月28日（木）から2月28日（日）までの期間に横須賀市教育委員会のホームページに公開されることになりました。

6組音楽発表会



26日（火）6校時に体育館で、6組の保護者をお招きし、練習の成果を発表しました。事前のリハ

では、緊張しすぎて音が出ないというハプニングもあったとか…。



トーンチャイム演奏「崖の上のポニョ」

しかし、本番では、緊張した姿はありましたが、トーンチャイム演奏の「崖の上のポニ



器楽演奏「ライオンキングよりサークル・オブ・ライフ」

ョ」と器楽合奏「サークル・オブ・ライフ」の2曲を見事に演奏し、今までの練習の成果をきっちりと見せてくれました。この達成感を大切にしたいです。

